



北海道の発展とカーリング競技の普及に貢献

株式会社 アドヴィックス

～アドヴィックス常呂カーリングホール～

2013年11月、北海道北見市常呂町に国内最大級の通年型カーリングホールがオープンし、当社がネーミングライツを取得しました。

常呂町は日本のカーリングの礎を築いたといわれ、毎年、年末には年越しカーリング大会が行われるほど、子どもから大人まで多くの人がカーリングに親しんでいます。オリンピック選手も数多く輩出し、ソチ・オリンピックで活躍した選手も常呂町の出身です。

当社は愛知県に本社がありますが、年間で延べ3,000人以上の従業員が北海道を訪れ、ESCなどのブレーキ製品の評価試験を行っており、北海道は縁のある地域です。また、カーリングはストーンを正確にコントロールしてハウスに止めるという競技であり、車を緻密に制御し、安全な走行や停止を行うブレーキ技術と似たイメージがあると考えています。今回のネーミングライツ取得を通して、北海道の発展とカーリング競技の普及に、微力ながら貢献していきたいと思っています。

更に、今年からアドヴィックスカップというカーリング大会を常呂町で開催します※。日本のトップチームが一同に集まり、熱戦を繰り広げる機会をつくることを通して、カーリングのオフシーズンである夏の地域の活性化に協力し、今後も交流を深めていきたいと思っています。

※2014年は7月18日から7月21日に開催



[オープニング記念式典]



[カーリングホール外観]